

会 議 録 (要旨)

会議の名称	第3回本荘まちづくり協議会
開催日時	平成30年3月22日(水) 午後3時から午後4時40分まで
開催場所	広域行政センター 学習ホール
出席者氏名	別紙名簿のとおり
欠席者氏名	別紙名簿のとおり
会議次第	
1. 開 会	
2. 委嘱状交付	
3. あいさつ	
4. 会長あいさつ	
5. 案 件	
(1) 平成30年度主要事業・予算説明について	
(2) 各部会の協議状況報告	
6. その他	
7. 閉 会	
会議の経過	別添のとおり

第3回本荘まちづくり協議会出欠名簿

(敬称略)

(委員)

役職	氏名	備考
委員	畠山 要一	
委員	伊藤 泰博	
副会長	荘司 仁	
委員	小松 幸子	
委員	朝日 紀予	
委員	木内 由喜	
委員	小野崎 一哉	
委員	三嶋 一子	
委員	川津 利幸	
委員	鈴木 幸治	
委員	今野 矩子	
委員	佐々木 昌喜	
委員	原田 礼子	
委員	大友 ます子	欠席
委員	吉田 輝久	

役職	氏名	備考
委員	佐々木真理子	
委員	安倍 一毅	欠席
委員	若林 静子	欠席
委員	齋藤 加奈子	欠席
委員	鈴木 睦子	
委員	成田 弘美	欠席
委員	菅原 清香	欠席
会長	吉田 隆	
委員	佐藤 正樹	欠席
委員	嶋崎 真仁	
委員	猪股 和子	欠席
委員	加川 正夫	
委員	縄野 博美	
委員	齊藤 浄	

(市側)

所属・役職	氏名	備考
企画調整部長	佐藤 光昭	
地域振興課長	木内 卓朗	事務局
課長補佐兼自治振興班長	菅野 基	事務局
主査	長澤 辰徳	事務局
主任	高橋 香奈子	事務局

会議の経過

第3回本荘まちづくり協議会（要旨）

平成30年3月22日(木)

午後3時00分開会

午後4時40分閉会

開会（進行：地域振興課 木内課長）

ただ今より第3回本荘まちづくり協議会を開会いたします。

はじめに、委嘱状の交付を行います。

本荘芸術文化協会所属の橋本浩樹委員が転出されることになり、条例の規定により退任することになりました。後任として、同じく本荘芸術文化協会からご推薦いただきました今野矩子さんを委員委嘱します。今野様の任期は、前任の残任期間である平成31年7月31日までです。由利本荘市企画調整部長が委嘱状をお渡しします。

佐藤企画調整部長

（委嘱状を交付）

木内地域振興課長

今野様、就任にあたりまして一言ごあいさつをお願いします。

今野委員

みなさんこんにちは。私は本荘陶芸クラブで陶芸をやっている関係で、本荘芸術文化協会の所属となっています。橋本さんとはこの他にもお付き合いがありまして仲良くさせていただいていました。橋本さんが都合により地元に戻られるということで、橋本さんの代わりは務まりませんが、できるだけがんばっていこうと思います。どうぞよろしくをお願いします。

（拍手あり）

木内地域振興課長

今野様ありがとうございます。それでは開会にあたり、企画調整部長の佐藤がごあいさつを申し上げます。

佐藤企画調整部長

企画調整部長を拝命しています佐藤光昭と申します。どうぞよろしくをお願いします。

本日は、年度末で大変お忙しい中、ご出席をいただき、本当にありがとうございました。

皆様には日頃から市政の推進に対し、ご理解とご協力を賜り、重ねて御礼申し上げます。

本荘まちづくり協議会は、3つの部会編成により、それぞれのテーマに沿って、市政に対する提言の検討や、自主的な活動を含めた内容をご検討いただいているということで、感謝申し上げます。

住みよいまちづくりを進めるためには、やはりそこに住んでいる、その地域をよくご存じの市民の皆様の行動がなによりも大きな力になると考えております。

市といたしましても、皆様とともにまちづくりを進めていきたいと考えておりますので、このまちづくり協議会の活動を通してお力添えをよろしくお願いいたします。

本日はこのあと、平成30年度の主要事業を説明させていただきます。今後とも、地域の発展に皆様からお力添えを賜りますよう重ねてお願い申し上げます、簡単ですが開会のあいさつとさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

木内地域振興課長

次に、吉田会長よりごあいさつをお願いしたいと思います。

吉田会長

それでは、一言皆様に御礼のごあいさつをさせていただきます。

まずもって、本日は年度末のお忙しいところお集まりいただき、誠にありがとうございます。委員の皆様には、各部会におきまして、活発な検討をしていただいておりますことに、感謝申し上げます。

今日は、ただいま佐藤部長様からお話がありましたように、市のほうから新年度予算や事業の説明をさせていただきますので、市の取り組みを踏まえながら、協議会活動をいろいろな視点から考えていければと思っております。

また、後半には各部会の協議経過について、それぞれの部会長様から報告させていただきます。私たちにできることを提言や実践活動などの形にしながら、活動を充実させてまいりたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

木内地域振興課長

ありがとうございました。

本日のスケジュールを確認させていただきます。

(スケジュール確認)

ここで議事に入ります前に、由利本荘市まちづくり協議会条例第7条第2項の開催要件に関する報告をいたします。本日の出席委員の皆さまは、現時点で21名でございます。委員総数29名の二分の一以上でございますので、開催要件を満たしている事をご報告いたします。

ここで、佐藤部長は別件の公務がありまして退席いたします。

それでは、協議に入らせていただきます。

進行は、由利本荘市まちづくり協議会条例第7条第1項の規定により、吉田会長にお願いいたします。

吉田会長

しばらくの間、進行を務めさせていただきます。よろしくお願いいたします。

それでは、平成30年度市主要事業・予算について、事務局よりお願いいたします。

※【事務局（長澤主査）配布資料により説明】

吉田会長

ありがとうございました。

ただいま、事務局から説明がありましたが、皆様から質問等ございましたら挙手して発言をお願いします。

A 委員

前期のまちづくり協議会での提言が組み込まれているか、結果だけ教えていただけますか。

長澤主査

第2部会からの提言で、健診のしおりに早見票をつけてほしいという内容のものがあり、こちらに関しては今回の新しいものから導入されていると伺っています。その他の提言に関しては、のちほど皆さんにご報告いたします。

吉田会長

他にありませんでしょうか。

B 委員

北部給食センターの建設予定地はどこですか。

長澤主査

大内総合支所の敷地内に建設されます。

C 委員

新しい中央児童館のことは第2部会でも取り上げていますが、名前が仮称としていきいきプラザとなっていますが、もう決まっているのですか。公募するとかできないのですか。

木内課長

仮称となっており、これで決定ではありません。公募するかについては、担当課に確認いたします。

D 委員

ジオパークの関係で、玉田溪谷は歩道の整備となっていますが、他のジオサイトにも危険な箇所があり、安全性を考慮した整備計画は盛り込まれていますか。

木内課長

法体の滝に関しては、観光分野で整備する内容で盛り込まれていますが、主要事業ナンバー4のジオパーク推進事業の1,200万円ほどの予算については、ジオパーク推進協議会への負担金が主になり、整備の予算とは少し違うのかなと思います。ジオパークの担当は総合政策課になりますが、個別の箇所の整備計画に関しては主要事業一覧では申し訳ありませんが

分かりかねます。

吉田会長

ほかにございませんか。ないようですので、それでは平成 30 年度市主要事業・予算の説明を以上で終わります。ありがとうございました。

次に、次第の 4 の（1）、各部会の協議状況報告です。はじめに、事務局からこれまでの全体的な活動経過をご報告いただきたいと思います。事務局お願いします。

長澤主査

去年の 10 月 27 日に鶴舞温泉で開催した第 2 回本荘まちづくり協議会のあと、各部会において、個別の部会協議がスタートしております。各部会とも協議分野ごとの目指す姿、将来像を設定しております。第 1 部会は、住民が主役の地域づくりと生活環境の向上、第 2 部会が地域資源を活用した市民生活の充実と促進、第 3 部会が地産地消から広げる市民交流を目指して、それぞれ実現に向けて議論をいただいているところです。各部会とも引き続き課題の整理を行いながら、将来像実現に向けて必要なことを話し合い、今後は具体的な取り組みへと進んで行くものと考えます。

詳細はこのあと各部会長さんからご報告いただきます。各部会の活動を情報共有しながら、全体会で合意形成を図り、より活発な協議会活動につなげていただければと考えます。

吉田会長

ただいま事務局より全体的な活動経過をご報告いただきましたが、それでは各部会の報告に入ります。はじめに、第 1 部会の荘司部会長よりお願いします。

荘司部会長

はじめに、部会員ですが 1 2 名で発足しています。部会のテーマは地域づくりで、市の総合計画より、市民主役の地域づくりと市政経営、安全安心快適な定住環境の向上ということで 8 項目が想定されるテーマとして市のほうから提示されましたが、みなさんからのアンケート結果では町内会の活性化、人と人の繋がり、地縁の強化、各地区の防災対策、空き家の積極活用、コミュニティバスの運行などが出てきております。

第 2 回目の部会でテーマの決定を諮ったわけですが、市の総合計画の市民主役のというのは少し違うのではないかという意見が出まして、目指す姿として、住民が主役の地域づくりと生活環境の向上ということで決まりました。

第 3 回目の部会では、住民が主役の地域づくりと生活環境の向上を目指すことで協議したところ、町内会に関する課題や疑問が多く出されました。例えば、町内会に入るメリット、ゴミ出し、広報誌、避難などの仕組みがどうなっているのか、自分の住んでいる町内会のエリアが分からない、町内会にはどれぐらいの予算や仕事が回ってきているのか、最後には、町内会長さんの負担が大きいのではという意見が出ています。こういう地域課題を明確にするために、どんな方法があるのかということで、町内会長さんのアンケート調査をしたらよいのではないかというお話がありまして、今進めているところですが、また町内会長さん

の負担を逆に増やすのではないかという意見もありまして、検討しているところです。

私も栄町一丁目の町内会長をしておりますが、各町内会で会長さんをやっておられる委員の方もたくさんおられると思います。私のいる西部地区は15町内なのですが、4月には総会があり、各町内会でも総会を開いています。西部の中で一番小さい町内が16世帯、大きい町内だと216世帯が2町内と、大きい町内の1組にも満たない世帯数の町内があり、ばらつきがあります。市のほうから補助金、交付金が町内会に出ています。また、ゴミステーションの管理が市から離れ町内会の管轄となっており、風で飛んだり人にけがをさせた場合に町内会が責任を持って対処するというふうになっております。ゴミ出しの際にも、ゴミ袋に町内名、氏名を書かなければ収集されませんので、町内会の総会やチラシで周知して徹底しているわけです。そのほかに、西部地区では15町内をまとめて、昔は町内会だよりを出していたのですが、町内会長さんの負担になるということで、今は事務局で各町内より資料を集めてウエストという広報誌を月1回の割合で発行しています。先日、石脇の竜巻中央町で900号まで達したと新聞に載っていましたが、これはすごいことだなと感心したところです。

余談が長くなりましたが、第1部会ではこのように第3回目までの部会の結果をご報告します。

吉田会長

ただいま第1部会からご報告がありましたが、皆様から質問やご意見を伺いたいと思います。挙手してお願いいたします。

E 委員

うちの町内は若葉町で、今年で50周年で今回50周年誌を作りました。これを皆様のこの会議に持ってきて説明すると同時に、若葉町は774世帯で約3,000人おりますから、ちょっとした町の人口と同じで、小さい町内ではないので比較をどのようにすればよいのか疑問に感じています。

荘司部会長

E委員は、我々と同じ第1部会の委員でもあり、前回の部会でも若葉町の話のいろいろ聞きました。770世帯もある町内会ということで、かたや16世帯の町内会と極端なわけです。それから、町内に新規で加入しようとしたときに、町内の境界が分からず、移ってきた人がどの町内に入ればいいのか市役所に問い合わせると、市役所のほうからは何々町内ですよという話があって、その町内にごあいさつに行くと、実はあなたの住んでいるところは隣の町内なので、隣の町内に入ったほうがよいですよと、市からの対応と地域での対応が違うというクレームがありました。それはたしかに、栄町一丁目は、大字が給人町のところが8割ですが、他に同じ給人町でも町内が田町、永泉寺門前、旭町と隣り合わせの町内と大字が同じエリアがあり、その辺の区分けが非常に難しい問題で、町内単位で解決できるものではなく、市との相談になるわけです。とくに今新しい大門という町内ができましたけれども、町内のエリアと大字が一致しており、今後も新しい町内ができるときは市役所のほうで加味していただければいいのではと、E委員の話聞いて思いました。

吉田会長

E 委員よろしいですか。はい。では、ほかにどなたかいらっしゃいますか。ないようですので、以上で第1部会からの報告を終わらせていただきます。

次に、第2部会の三嶋部会長よりお願いいたします。

三嶋部会長

第2部会では、任期の2年間のうちに、どれだけ実現できることがあるかということを中心に話し合っただけでした。活発な意見交換ができる部会です。今日は皆さんへのご報告をより分かりやすくするために朝日副部会長に説明をお願いしております。

朝日副部会長

第2部会ではまず初めに、昨年8月の全体会で配られた皆さんからのアンケート結果をもとに、テーマの絞り込みを行いました。第2部会の分野は子育て、福祉、教育ですが、内容を見るといろいろなことが盛り込まれているアンケートになっております。どこまでやれるかということをお聞きいただき、みなさん考えており意見も活発です。自分の生活に近いところの分野なので、いろいろなお話をいただきます。その中で前期の第2部会からの提言内容が予算にどのように反映されていくのかが、みなさん気になっているところです。お金には限りがありますので、あまりにも現実離れした反映されないような提言を出しても2年間が無駄になってしまいます。そこで第2部会では、今あるもの、既存の施設や豊かな自然に着目して、それを市民の生活の充実に充てられないだろうかと話を進めています。まだ、提言とか実践活動というよりはリサーチということで最初に取りかかったのが、既存の施設がどのように活用できるかということです。前期の提言にもありましたが、由利本荘市は子どもの遊び場というのがもうひとつ越えというところがあり、全天候型の施設が、児童館も新しくなるということもあり、みなさん興味があって、まず3つの施設に対する質問を事前にとりまとめたものを、1月に市の担当部署の方にお越しいただいてお伺いしております。3つの施設というのが秋にオープンする由利本荘アリーナ、夏にオープンする鳥海山木のおもちゃ美術館、老朽化により新築される計画がある本荘中央児童館で、各担当の方に回答してもらう形で質問会を行っています。各施設の概要や計画を聞き、アリーナとおもちゃ美術館はだいたい確定されていて、どのように利用できるかイメージがつかいましたが、本荘中央児童館については、まだ具体的な話にはなっていないとのことでした。まちづくり協議会の第2部会として、こういった意見があるとか、このようにして話を進めていったらどうかなどということをお聞きしながら関わっていきなさいという思いがあります。施設はハードの部分で、どう使うかはソフトの部分で、どういった形で有効利用できるかをこれから詰めていかなくてはならないところですので、この場を介して意見のある方はお寄せいただきたいなと思います。具体的に話を詰めるのは来年度以降になります。

吉田会長

ただ今、朝日委員から第2部会の報告がありましたが、第2部会以外の委員の方からもご意見を伺いたいとのことでしたので、ご意見等のある方は挙手して発言をお願いします。

E 委員

先日、カダーレでボランティアでバザーをやりました。障がい者の方が集まり、耳の聞こえない方が手話をやったりしました。その中で電動車いすの方から、本荘は電動車いすの人が行ってもトイレが複合トイレになっているか、バリアフリーになっているかが分からないという話がありました。自分の地元であれば言いやすいが、本荘のカダーレに来て言うのは抵抗があるようです。介助が必要な人が悩んでいるので、ここで議論していただければと思います。

朝日副部長

障害福祉の分野なので第2部会に関わりのあることですが、初めのアンケートであがった中には高齢者福祉の分野で、どのような施設が利用できるかを知りたいという意見をされた委員もいました。どちらも結局は周知の問題だと考えますが、どのような場所でバリアフリーになっているかも含めて、こういうところで挙げるよりも、気づいたときに直接言える市長への手紙のほうが手っ取り早いという話もありますけれども、提案として例えば障害をお持ちの方でもここは利用できるとか、そういう案内があればよいといのは提言の中に盛り込むことは可能だと思いますので、やりたいと思います。

(事務局より挙手あり)

吉田会長

木内課長、お願いします。

木内課長

さきほど、主要事業の説明の中で質問のありました、(仮称)いきいきこどもプラザの件で補足ですが、複合施設を検討しているそうで名称はまだ全く決まっておらず、あくまで仮称ですので、名前もこれからということになります。事業については、平成30年度で実施設計まで、平成31年度に工事に着工になるので、さきほどおっしゃったような意見を反映させるためには、今年度設計をする時点で大きく関わっていただければいいのかなと感じました。

朝日副部長

平成30年度、設計ということで、どのタイミングで言うのがいいとかありますか。

木内課長

担当課である子育て支援課と話し合っ、どのタイミングで設計する業者を選定するのか、基本設計はいつまでできるのかとか、そういった中でやりとりをしていくのがよいのではないかなと思います。

朝日副部長

わかりました。迷惑ではないですか。

木内課長

正直どれくらいまで、意見を反映できるのかは私たちも分からないのですが、声をかけてみないことには始まらないので、部会の中で他の担当とも調整して話し合いできればと思います。

朝日副部長

ありがとうございます。がんばります。

吉田会長

他に第2部会に対してご質問等ございませんでしょうか。ないようですので、以上で第2部会の報告を終わります。

最後に、第3部会の縄野部会長をお願いします。

縄野部会長

第3部会では、最初にみなさんから出されました、取り組んでみたいことのアンケート結果から、一人ひとりが3分から5分程度、各々発言していただきまして、何を訴えていくかを書き出してもらいました。そこから方向性が見えて参りました。それが目指す姿として、地産地消から広げる市民交流と決まりました。では、地産地消とはどんなものがあるか、また、市民交流の提供等についてはどうあるべきかを今期のテーマとして取り組んでいくことでまとまりました。また、着地点は、食になるだろうとことで議論をいたしました。それが第3部会としてのまとめです。

吉田会長

ありがとうございました。ただ今第3部会から報告がありましたが、皆様からご意見やご質問があれば伺います。挙手して発言をお願いします。

F委員

第3部会の活動に期待しています。地産地消から広げる市民交流という目標を掲げていますが、着地点としてどの辺を想定されているのか教えてください。

縄野部会長

まだ議論の途中でして、たぶん食というものへ近づいていくんじゃないかなということ考えていまして、まだ結論ではありません。これからみなさんと議論しながら近づいていきたいと思います。

A委員

食と言われて興味が沸きました。子ども若者を含めた人には本荘にいてほしいという記載がありますが、例えば子どもと若者に対してアンケートなどのリサーチをする予定はありますか。

縄野部会長

今までの部会協議の中ではその話が出ていませんが、今後県立大学の学生をオブザーバーとして部会に呼びまして、外からの目線での意見交流は検討しています。子どもについては、小さな子どもという捉え方はしていません。

A 委員

地産地消と食ということで、それを作るのはお母さんになるのではないかと思います。私は子育てサークルにも入っていきまして、お母さんのネットワークが使えるかもしれないので、必要であれば協力したいと思っています。

吉田会長

ありがとうございました。この件に関しては、実はこのあとのその他の案件でお話しさせていただきたいことがありますのでよろしくお願ひします。

そのほか、ただ今の第3部会の報告に関しましてご意見ございませんでしょうか。ないようですので、以上で第3部会の報告を終わります。これで、次第の5の(2)各部会の協議状況報告を終了します。

次に、次第の6その他に入らせていただきます。

次第6「その他」

本荘駅前市場「日曜昼市」について

- ・あきた学生まちづくり団体（メンバー：県立大生）が5/13（日）に第2回目の本荘駅前市場「日曜昼市」を企画している。時間は10時から14時。
- ・普段は平日の早朝しかやっていない市場を日曜の昼に開催し、多くの人に知ってもらいたい、本荘駅前の活性化にも寄与したい、という思いから学生たちが企画した。（第1回はH29.11.26（日）に開催）
- ・毎週できるわけではなく、当面はイベントという形で開催していく。
- ・産物は目の前にあるが調理方法が分からない人が多い。協力してほしい。
- ・普段の出店者の他に、昼市限定の出店者も来る。44～49店舗を想定しているが、まだ確定しておらずスペースはある。
- ・荘司副会長が所属するライオンズクラブが社会奉仕活動として鍋を調理、提供してくれる予定だったが、開催期日に変更になり協力できなくなってしまった。
- ・食材はあり、それを調理して提供してくれるボランティアスタッフをまちづくり協議会の中から協力をお願いしたい。

秋田地域学について

- ・県立大学の1年生の必修科目で240人くらいが受講するカリキュラム。秋田をどうするかを学ぶ。2年生も秋田地域学アドバンストという科目で50～60人は受講する。
- ・地域で活動している人との交流を通じて研究テーマをみつけるのがねらい。去年は菜の花まつりに参加した。

- ・本荘まちづくり協議会に参画させてほしい。
- ・具体的には、本荘まちづくり協議会の各部会を5～6月にかけて本荘キャンパスで1回ずつ開催してほしい。水曜日の16：10～17：40。
- ・5/23(水)を第3部会、5/30(水)を第1部会、6/13(水)を第2部会の日程で組む。
- ・当日の15：00頃に集まって本荘キャンパスで事前に委員だけで打ち合わせをすることも可能で、その場合は会場も準備する。
- ・50～60人の学生を3つの部会に振り分け、グループ討議をし、本荘のまちの良いところや、問題点を教えていただく。
- ・その後、学生だけで議論をして、とりまとめた結果を7月に代表の方に本荘キャンパスにもう一度来ていただいてプレゼンテーションをしたい。
- ・部会協議で出された課題について、解決策を提案してもらうプレゼンにすることも可。
- ・この依頼について、4月の段階でもっと具体的な内容を提示する。

由利本荘市議会からの依頼について

- ・由利本荘市議会（会派：高志会、12名）から本荘まちづくり協議会とお話し合いをしたいという依頼が来ている。8月頃。
- ・まちづくり協議会は市から委嘱されているので、市の許可があれば対応するので事務局のほうで調整してほしい。

諸連絡

- ・本日委嘱された今野矩子委員は第1部会に所属します。
- ・若林静子委員が3月31日を以て退任となります。

吉田会長

以上で本日の案件はすべて終了となりましたので事務局お願いします。

木内課長

長時間にわたり、大変ありがとうございました。

皆様には、本日も説明させていただいた平成30年度主要事業・予算概要を、今後の活動のご参考にしていただき、様々な角度から、引き続き、市政推進にご協力をお願いいたしたいと思っております。

次回の全体の会議は9月に予定しています。各部会の活動報告を予定しています。

以上で第3回本荘まちづくり協議会を終了いたします。本当にありがとうございました。